

令和2年 5月27日

佐久市川村吾蔵記念館協議会 次第（書面会議）

書面による会議事項は以下のとおりです。

- (1) 令和元年度事業報告について  
別添資料の内容をご確認いただき、ご意見等ありましたら、意見書へ  
ご記入してください。
  
- (2) 令和2年度事業計画（案）について  
別添資料の内容をご確認いただき、意見書へ賛否についてご記入して  
ください。
  
- (3) その他  
ご意見等ありましたら、意見書へご記入ください。

※令和2年 6月18日（木）までに返送いただくようお願いいたします。

## 令和元年度 川村吾蔵記念館事業報告

### 1 協議会の開催について

ア 開催日 令和元年6月12日(水)

イ 内容 協議会の構成  
平成30年度事業報告、令和元年度事業計画  
その他

### 2 主要な事業について

#### (1) 川村吾蔵作品及び資料等の公開

令和元年度の入館状況は別紙のとおり、尚、令和元年6月27日(木)に展示替えを行った。

#### (2) 創造的活動の機会の創出(ワークショップおよび教育普及活動)

##### ア さくぶん連携企画

###### (ア)「布で雛人形をつくろう」

花あそび流つるし雛教室講師の持田好子先生とそのスタッフによる座り雛作り教室を開催。作品は記念館で展示した後、近代美術館でも展示。(対象は、小学3年生以上親子10組、内佐久市ALT2組)

2月1日(土) 午後1:30~3:30 10組(19名)

2月2日(日) 午後1:30~3:30 9組(16名)参加

〈展示期間〉2月3日~7日

講座の作品以外に先生方作成の大型つるし雛を併せて展示した。

近代美術館でも2月8日(土)から16日(日)まで展示

##### イ その他の企画

###### (ア)「ステンドグラスでステキな作品をつくりましょう」

佐久平総合技術高校創造実践科の中野稔先生の指導により、ステンドグラスでフォトフレームを作成。(対象は、高校生以上、15名)

7月6日(土) 午後1時~4時30分 14名参加

〈展示期間〉7月7日~15日

###### (イ)「粘土で友達の顔を作ろう」

池田崇先生(美南ガ丘小)の指導により、吾蔵作品を学び、友達の顔を作った。初めてで難しかったが、各自達成感を持てたようである。

(対象は中学生以上)

8月26日(日) 午前10時~午後4時 12名参加

(ウ)「押し花でオリジナルハガキを作しましょう」

押し花作家の成澤由利子先生の指導により、用意した押し花を使い各自2枚ずつハガキを完成させた。(対象は、小学生以上)

9月14日(土) 午前9時30分～11時 9名参加  
午後1時30分～3時 12名参加

(エ)「折り紙で牛などを作ろう」

当館職員の指導により、初心者はコマ、中級者はクマのプーさん、上級者は牛という設定だったが、全員がコマから始め、牛まで折れた者も数名いた。(対象は、小学3年生以上)

11月16日(土) 午後1時30分～3時 12名参加

(3) 創造的活動に対する支援

ア 「第10回未来の巨匠展 園児作品展」

臼田地区の7幼保の園児と保護者がお互いに描き合った似顔絵を2回に分けて展示

(ア) 第1回(里曲・青沼・臼田・佳里保育園)

〈展示期間〉12月1日(日)～12月7日(土)

(イ) 第2回(田口・切原保育園・佐久南幼稚園)

〈展示期間〉12月8日(日)～14日(土)

イ ふるさとデザイン展・卒業展

共催事業として、佐久平総合技術高校創造実践科の生徒作品を展示

〈展示期間〉2月15日(土)～2月27日(木)

(4) 企画展「郷土の作家展Ⅰ、Ⅱ」の開催

ア 池田幹夫・崇父子彫塑展(吾蔵生誕記念の日関連事業)

故幹夫氏は岩村田に居住、崇氏は根々井在住で共に信州大学教育学部美術科卒業、県内の小中学校に勤務し、美術を担当し多くの美術愛好の児童生徒を育てた。

〈展示期間〉8月4日(日)～18日(日)

イ 荻原孝一・信子父娘絵画展(佐久市民の日、開館記念の日関連事業、)

故孝一氏は旧制野沢中学、新制野沢北高で美術を教え、多くの美術を目指す学生を育てた。また、佐久市民の美術愛好のために尽くした。信子氏は取出町在住で、呉一騏氏に師事し水墨画を学んだ。佐久駒場翰墨会の会長。モンゴルやエストニア・サク市に作品を届けている。

〈展示期間〉 3月7日（土）～22日（日）

\* 新型コロナウイルス拡散防止のため令和2年度に延期

(5) 記念日関係事業（各記念日に常設展を無料開放）

ア 生誕記念無料開放 8月17日（土）～18日（日）

「郷土の作家展Ⅰ」に併せて実施

イ 佐久市民の日記念無料開放 3月7日（土）～8日（日）

「郷土の作家展Ⅱ」に併せて計画したが、中止

ウ 開館記念無料開放 3月22日（日）

「郷土の作家展Ⅱ」に併せて計画したが、中止

3 記念館に対する側面からの支援

(1) 川村吾蔵記念館友の会

「川村吾蔵の顕彰を第一の目的とし、会員の教養・親睦を深めると共に、記念館の活動に協力すること」を目的として、平成25年4月に設立された。令和2年度当初での会員数は81名。

活動としては、記念館開催行事への協力、11月には、吾蔵に多大な影響を及ぼした東御市の「丸山晚霞記念館」等の視察研修を行った。20名の参加があった。

企画展やワークショップ等への勧誘を会報7号、8号を通して行った。

4 その他

企画展の開催、ワークショップ参加者募集について、サクラライフへの登載や学校や関係施設への訪問依頼、ポスター・チラシの送付、各種新聞・FM佐久平・佐久CTなどによる広報を行った。

## 令和2年度川村吾蔵記念館事業計画（案）

月	事業内容・タイトル	期 間 ・ 日 程			備 考
		開始	終了	日数	
5月	展示替え・清掃	27日(水)	29日(金)	3	作品撤去～清掃～作品展示 (27日撤去、28日清掃、29日展示替え)
7月	押し花でオリジナルうちわ作り	12日(日)	12日(日)	1	講師：成澤由利子先生
	成澤由利子押し花展	13日(月)	19日(日)	6	作品搬入12日(日) 作品搬出19日(日) 14日(火)は休館
8月	「彫塑作品作り」	22日(土)	22日(土)	1	講師 池田崇先生(美南ヶ丘小)
	吾蔵生誕記念無料開放	15日(土)	16日(日)	2	吾蔵は明治17年8月17日生誕
	燻蒸消毒	次年度行う			
9月	さくぶん連携企画「ぐるっと佐久スタンプラリー」 「郷土の作家展Ⅰ」 仏像彫刻展	5日(土)	22日(火)	1	4日(金)作品搬入 22日(火)作品搬出 8日(火)、15日(火)休館
10月	折り紙で牛などを作ろう	18日(日)	18日(日)	1	講師：木内、三井(職員) 自由制作19日～26日
11月～	未来の巨匠展 「保育・幼稚園児作品展」	11月25日(水)	11月30日(月)	6	白田・佳里・青沼・里曲 保育園(25日作品搬入)
12月		12月2日(水)	12月7日(月)	6	田口・切原・佐久南幼稚園 (12/9作品返却)
12月	木版画で「牛の年賀状」 を作しましょう	13日(日)	13日(日)	1	講師：版画家 池内満子先生
2月	ふるさとデザイン展 佐久平総合技術高校(臼田) 卒業制作展	13日(土)	26日(金)	15	12日(金)作品搬入 26日(金)作品搬出 16日(火)休館
3月	企画展「郷土の作家展Ⅱ」 荻原孝一・信子父娘絵画展(佐久市取出町)	6日(土)	21日(日)	14	5日(金)作品搬入 22日(月)作品搬出
	佐久市民の日無料開放	6日(土)	7日(日)	2	佐久市民の日は3月9日(火)
	開館記念無料開放	21日(日)	21日(日)	1	開館はH22年3月30日
その他	講演会(内容未定) 講師候補：佐藤麻衣、丸山正俊、 金森輝雄	8月もしくは11月に開催			

※開催期日は、講師等の都合により変更となる場合がある。